

おやこの集いの場がオープン

自然な交流を促す新交流拠点

小樽市は20日、ウイングベイ小樽内に子育て支援センター「おやこの集いの場」をオープンした。保護者や子ども同士の間で自然な交流を促す空間となるように設計。親子のふれあいを後押しする新たな地域の交流拠点が誕生した。

築港11のウイングベイ小樽1番街4階に延べ806平方メートルで整備した。対象は未就学児とその保護者で、定員は約100人。設計・施工をスペース（本社・東京）が担った。

空間全体を1冊の絵本

に見立て、6つのエリアを設定。「みなとのさか」……壁に小樽の風景などを描いた

小樽市

エリアでは、小樽の坂をイメージした滑り台や平均台を配置した。

市内在住の絵本作家とぐれけいすけさんが各エリアの壁面アートを手掛け、小樽の特産品や風景を「あいづえお」で表現。

子どもたちが遊びながら学べる空間とした。相談対応やイベント開催が可能なスペース、親子で飲食ができる場所も設けた。市こども未来部子育て支援課の津川義信課長は「気軽に何度でも来てもらえる居心地のいい場所になれば」と話した。

（小樽）

